

中小企業の業況等に関するアンケート調査結果の概要（26年11月調査）

○ 平成26年11月中に全国の財務局等において各都道府県の商工会議所47先を対象に実施。

中小企業の業況

○ 中小企業の業況は、現状D. I. が前回調査に比べ3ポイント低下している。
 なお、先行きD. I. は、前回調査に比べ6ポイント低下している。

○ 悪いと判断した場合の要因としては、「売上げの低迷」の割合が最も大きく、次いで「仕入れ原価の上昇、販売価格への転嫁の遅れ」の割合が大きい。なお、「株式・為替等グローバルな市場変動の影響」の割合が前回調査よりも大きくなっている。

| 区分 | D. I.（良い－悪い） | | 悪いと判断した場合の要因（回答割合） | | | | | （単位：％） |
|-------|--------------|--------------|--|---------------------|---------------------|------------------------------|---|--------|
| | 現状 | 先行き | ① 原油・原材料価格等、仕入原価の上昇、及び販売先との関係による販売価格への転嫁の遅れ | ② 需要の低迷による売上げの低迷 | ③ 競争過多による販売価格の下落 | ④ 株式・為替市場はじめグローバルな市場変動の影響 | ⑤ 東日本大震災や福島原子力発電所事故等の影響によるもの（①～④に該当しないもの） 例：風評による売り上げの低迷等 | |
| 製造業 | ▲19 (▲11) | ▲17 (▲15) | 45.9 (58.1) | 27.0 (32.3) | 16.2 (3.2) | 8.1 (0.0) | 2.7 (6.5) | |
| 小売業 | ▲64 (▲60) | ▲62 (▲38) | 32.1 (25.9) | 46.4 (54.1) | 16.1 (16.5) | 3.6 (2.4) | 1.8 (1.2) | |
| 卸売業 | ▲51 (▲49) | ▲43 (▲34) | 31.5 (20.9) | 47.9 (58.2) | 9.6 (14.9) | 8.2 (3.0) | 2.7 (3.0) | |
| 建設業 | 9 (15) | 2 (0) | 57.1 (37.5) | 35.7 (50.0) | 0.0 (12.5) | 7.1 (0.0) | 0.0 (0.0) | |
| サービス業 | ▲26 (▲30) | ▲28 (▲15) | 17.0 (23.8) | 57.4 (57.1) | 21.3 (19.0) | 4.3 (0.0) | 0.0 (0.0) | |
| 不動産業 | ▲11 (▲13) | ▲15 (▲11) | 15.8 (23.5) | 63.2 (64.7) | 21.1 (11.8) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) | |
| 運輸業 | ▲43 (▲36) | ▲36 (▲38) | 53.7 (59.6) | 23.9 (22.8) | 16.4 (14.0) | 6.0 (3.5) | 0.0 (0.0) | |
| 平均 | ▲29 (▲26) | ▲28 (▲22) | 35.5 (34.3) | 42.5 (47.9) | 15.2 (14.3) | 5.4 (1.9) | 1.4 (1.6) | |

（注1）D. I. = 「良い」と回答した先数構成比 - 「悪い」と回答した先数構成比

（注2）悪いと判断した場合の要因については、複数回答可としており、複数の回答の総計を分母とする割合として示している。

（注3）表中の括弧書は26年8月時点の調査結果

中小企業の資金繰り

○ 中小企業の資金繰りは、現状D. I. が前回調査に比べ4ポイント低下している。
 なお、先行きD. I. は、前回調査に比べ6ポイント低下している。

○ 悪いと判断した場合の要因のほとんどが、「販売不振・在庫の長期化等、中小企業の営業要因」となっている。

| 区分 | D. I. (良いー悪い) | | 悪いと判断した場合の要因 (回答割合) (単位：%) | | | |
|-------|---------------|--------------|-----------------------------|----------------------|--|---|
| | 現状 | 先行き | ① 販売不振・在庫の長期化等、中小企業の営業要因 | ② 金融機関の融資態度や融資条件等 | ③ セーフティネット貸付・保証等、信用保証協会や政府系金融機関等の対応 | ④ 東日本大震災や福島原子力発電所事故等の影響によるもの(①～④に該当しないもの) 例：風評による業績の長期低迷等 |
| 製造業 | ▲21 (▲9) | ▲19 (▲15) | 100.0 (100.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| 小売業 | ▲40 (▲43) | ▲43 (▲43) | 97.6 (95.1) | 2.4 (4.9) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| 卸売業 | ▲23 (▲26) | ▲32 (▲21) | 100.0 (96.3) | 0.0 (3.7) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| 建設業 | ▲9 (2) | ▲11 (▲11) | 100.0 (100.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| サービス業 | ▲19 (▲17) | ▲28 (▲9) | 100.0 (100.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| 不動産業 | ▲20 (▲9) | ▲22 (▲11) | 85.7 (100.0) | 14.3 (0.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| 運輸業 | ▲34 (▲36) | ▲36 (▲36) | 97.2 (100.0) | 2.8 (0.0) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |
| 平均 | ▲24 (▲20) | ▲27 (▲21) | 97.4 (98.1) | 2.6 (1.9) | 0.0 (0.0) | 0.0 (0.0) |

(注1) D. I. = 「良い」と回答した先数構成比 - 「悪い」と回答した先数構成比

(注2) 悪いと判断した場合の要因については、複数回答可としており、複数の回答の総計を分母とする割合として示している。

(注3) 表中の括弧書は26年8月時点の調査結果